

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録		
招 集 期 日	令 和 7 年 1 月 2 3 日 (木)	
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室	
開 会	1 月 2 3 日 午 前 9 時 3 0 分	
閉 会	1 月 2 3 日 午 前 1 1 時 3 0 分	
教 育 長	戸 ヶ 崎 勤	
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸 ヶ 崎 勤	出 席
	仙 波 憲 一	出 席
	木 村 雅 文	出 席
	長 道 修	出 席
	浜 田 美 咲	出 席
説 明 員 (出席者)	川和田教育部長、梶山参事、片境次長	
	金澤教育総務課長、河西学務課長、杉森教育政策室担当課長	
	増澤学校給食課長、鎌田生涯学習課長、高屋生涯学習課課長	
書 記	教育総務課総務担当 我妻副主幹	
傍 聴 人	4 名	

会議の経過及び結果

教育長

今年は昭和100年、21世紀が始まってから四半世紀を迎えるということになりますが、この25年間の社会の変容は目まぐるしいものであったと改めて感じております。先端技術の発展、SNS等の普及、価値観の多様化などにより、世間の範囲が広がって、情報の入手方法から生き方に至るまで、生活感覚は日々刻々とアップデートが求められるところではあります。全ての年代において、当たり前を捉え直して、真実を見極めたり現状の改善を試みたりする柔軟な姿勢が必要であると感じています。

教育界の四半世紀に目を向けると、2003年にPISA2000の結果から、家庭学習時間が参加国で最低であることなどの課題を受け、学習指導要領の一部改正が行われました。文部科学省は「学びのすすめ」を発表し、「確かな学力」という言葉が使われました。個に応じた指導の一層の充実も謳われました。2008年は「生きる力」と思考力・判断力・表現力の育成を目指しました。2006年12月、教育基本法改正で明確になった教育の理念を踏まえた生きる力の育成が、知識基盤社会の時代において重要性が増していきます。知識・技能の習得と「思考力・判断力・表現力」などの育成のバランスを重視、授業時数の増加、外国語活動の導入などがありました。2015年、深刻ないじめ問題、情報通信技術の発展と子供の生活の変化などを背景に、道徳の「特別の教科」化がありました。また、学習指導要領にキーワードを設けて指導内容を分かりやすくするなどの取組もありました。そして現行ですが、2017年、主体的・対話的で深い学びを目指しました。主な改訂のポイントとして、各学校の裁量でカリキュラム・マネジメントを可能にするとともに、外国語教育の充実と情報活用能力（プログラミングを含む）の充実などがありました。

つい先週17日と18日に実施されました大学入学共通テストでは、今年度から新教科として「情報Ⅰ」が加わるほか、地歴・公民に新科目「公共」が増えるなど、教科・科目の統合が行われ、昨年までの6

	<p>教科 30 科目から 7 教科 21 科目へと変更されました。変更初年度で、受験生のみならず教師も戸惑いがあったのではないかと思います。</p> <p>改めて、入口である入試も、道中である初等中等教育課程の内容も大きく変わっており、今や新卒の教師は、自分が経験していない教育の在り方と向き合う時代となっています。もしかすると近い将来は出口である卒業の在り方も変わっていくかもしれません。</p> <p>現在、中央教育審議会をはじめ様々な国の会議に参加し、議論を交わしていると、それぞれが異なる言葉で表現していても、目指すものや本質は同じなのではないか、とも思うことがしばしばあります。願いを一つの言葉に集約して皆に浸透させることも重要ですが、現場としては、一つの言葉として簡略化せず、実態と丁寧に向き合い、プロセスや想いを共有することこそ重要であると思います。</p> <p>今年も、教育委員並びに学校教職員及び教育委員会事務局職員の一人一人が、学校教育や生涯学習に向けた想いを共有し、関連機関や市民とも連携し、知恵と汗を結集させ、戸田市の教育改革を力強く推し進めてまいりたいと考えております。教育委員の皆様方におかれましては、引き続き忌憚ない御意見や御協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>
教育長	<p>それでは、ただ今から、令和 7 年第 1 回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	了承
教育長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各委員	(署名)
教育長	次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件

	<p>については、個人情報、公開することにより事務の公正な執行に支障が生じる案件及び人事案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>議案第1号 令和6年度一般会計（教育委員会関係）3月補正予算（案）について</p> <p>議案第2号 令和6年度海外留学奨学事業特別会計3月補正予算（案）について</p> <p>議案第3号 令和7年度一般会計（教育委員会関係）予算（案）について</p> <p>議案第4号 令和7年度海外留学奨学事業特別会計予算（案）について</p> <p>議案第5号 令和6年度戸田市教育委員会表彰について</p>
各委員	（異議なし）
教育長	それでは「議案第1号～5号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教育長	<p>では、はじめに「教育委員提案」について御報告いたします。</p> <p>仙波委員から御提案のありました「教育委員提案①地域とともにある学校の役割について（コミュニティ・スクール）」、説明願います。</p>
説明員	<p>それでは、仙波委員から御提案のありました「教育委員提案①地域とともにある学校の役割について（コミュニティ・スクール）」説明いたします。</p> <p>本市が学校運営協議会を設置し、全校でコミュニティ・スクールをスタートさせたのは、平成30年度、平成29年の地方教育行政法の改正を受け、教育委員会規則を整備し全校一斉に導入しました。今年度、全国の自治体の導入率は79.9%ですが、本市が導入した当時は3割程度だったときです。</p> <p>今年7年目となり、熟議のテーマとして、当初は「〇〇小の地域で育てる子供像は」というような抽象的で大きなテーマを扱うことが多かったのですが、昨年のテーマ例では「子供の安全」「新しい学びの内容」そして「働き方改革」など、より現代的な課題や具体的な話題が多くなってきました。この熟議の充実が、働き方改革の動きにも大</p>

きな効果を生んでいます。その効果は、具体の活動というよりも、教師や保護者・地域の意識の変化に対する影響が大きいと感じています。

そのような中で、昨年度の本会でも報告しましたが、令和5年8月に中教審から教師を取り巻く環境改善についての緊急提言が出され、本市ではいち早く総合教育会議を開き、皆様も参加される中で、市長や首長部局とも緊急提言の内容を共有しました。また校長会のピアレビューで、学校でできることを話し合いました。その一連の動きの中で学校運営協議会に関する取り組みも進めてきました。

その一つに、3分類に係る熟議を各学校の学校運営協議会の場で実施したことがあります。熟議の中で、やはり3分類という考え方自体初めて知ったという方がほとんどでした。しかし、「そもそも先生方にこんな苦労があるとは知らなかった。」「教師の働き方改革は子供達のため、といったメッセージが保護者や地域の方に伝わっていないのでは、もっと積極的に発信しては。」といった意見が出されました。実際のアクションプランにつなげるのは一朝一夕に行きませんが、各学校において、例えば中学校では、働き方改革と言っても部活動があると実際には時間の削減は難しいとか、授業やその他の業務をできる人がもう少し学校にいると負担が減る。など、学校の現状や今後の働き方改革について、教師と保護者、地域の方々が本音で話せる場となったところが非常に大きいと感じています。

また、戸田市教育委員会としましても、規則整備や予算の確保をして立ち上げたから、あとは各学校でうまくやってと言うことではなく、その後も伴走支援をしています。研修を計画し、対象や実施方法・内容等を工夫、熟議を実際に行ったり、制度的な説明はオンラインで行ったりするなど、意図的な研修を実施しています。また、戸田市教育委員会が行う支援の中でも、特にコミュニティ・スクールディレクターの派遣は、非常に大きな意味があったと考えています。

ここから、タイトルにもある地域と共にある学校の役割として、3つの事例をもとに紹介いたします。

1 つ目として、地域との協働を通じた教育環境の充実です。これまでも、学校応援団やPTA が学習ボランティアとして、授業支援や行事の補助等に参加していただいていた。それらは、引き続き継続させつつ、これまで教頭や教務主任が窓口となって調整を行っていたものを、地域コーディネーター等が担うようになっている学校もあります。また、不登校や生徒指導への対応を学校運営協議会で話し合い、学校の情報を共有したり、取り組みを検討したりといったことも行っています。

2 つ目に地域課題を題材にした実践的な学びの提供による地域支援と教育の質の向上です。「戸田型 PBL」として、学校での教科指導の中で、実生活・実社会の課題を探求的に学んでいます。その中で、実際に地域に出て活動したり、社会の情報を得たりする学習の場面で、地域や民間企業の方々など、地域社会との繋がりの中で学びを進めています。

3 つ目に地域と学校の双方向の協働による共生の実現です。これまではどちらかという、学校の視点から、教育活動に協力、支援していただくといったことが多くありました。しかし、地域の防災を考えたり、地域の活性化に向けたイベントに参加したりするなど、相互の関係を深めていければと考えています。その際、コロナ以前にあったように、地域の夏祭りやバザーに、休日ボランティアで教員が参加するというのではなく、例えば学校の防災計画の中に、学校の避難訓練と地域の防災訓練を位置づけ、学校行事として教師や児童生徒が参加できるようにするなどの工夫も必要となると思います。

このように、本市での発足 7 年目を迎え、話しづらいことも本音で話せる、そして学校と地域とが対等に対話できるイコールパートナーとしての関係構築ができつつあると捉えています。先ほども申し上げましたが、CS が地域との連携や働き方改革について、即時性のある特効薬であると考えているわけではありません。

学校を核とした地域づくりは、地域のイベントに子供や教師が参加して盛り上げることなど現在の実践だけを目的とするのではなく、学

	<p>校が地域の人活躍できる場となること、その生き生きと活動する地域の人を見たり、子供の時お世話になった人との繋がりができたりすることを通して、将来自分が育った地域に戻ってきたい、盛り上げたいという気持ちを醸成することも、学校を核とした地域づくりであると考えています。</p> <p>戸田市教育委員会としましても、地域づくりや学校の働き方改革は、日本の教育の根幹、子供たちの未来に関わる全国的な課題であると思います。学校、教育関係者だけで完結せず、広く社会の理解を得ることが重要と考え、今後も地域における学校の役割について考えていきたいと思っています</p> <p>その他、本市のコミュニティ・スクールに関連して2点御報告いたします。</p> <p>まず、令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を戸田南小学校が受賞しました。先ほども、学校運営研修会で3分類の熟議を行い、学校の働き方改革の一助として紹介しましたが、南小でも昨年度のうちから、働き方改革をテーマとした熟議を行い、学校でできることと地域でできることなどの意識の共有や発信をしてきたものがこの度評価されました。報道発表は12月25日にされていますが、授賞式はこの後2月28日に文部科学省において行われる予定です。</p> <p>最後に、本市でコミュニティ・スクールの発足から7年戸田市CSディレクターとして各学校のコミュニティ・スクールの導入から発展まで大変お世話になった、福田晴一（ふくだ はるかず）様が、令和6年11月30日付けで辞任されましたので、この場で御報告いたします。なお、辞任後は、12月6日付けで、東京都北区教育委員会教育長に就任されております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>委 員</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>学校が地域に開かれて、地域の教育や文化、防災等の様々な機能の</p>

	<p>一端を担ってきているということがとてもよくわかりました。</p> <p>地域と学校がコンタクトをとって相互で、影響し合って共生していく姿は、健全な社会の動きなのだと思います。</p> <p>その意味でコミュニティ・スクールが、スクール・コミュニティという考え方により意味で変わってきたのかなと思いました。</p> <p>最後に、戸田市 CS ディレクターの後任はいるのですか。</p>
説明員	<p>学校にも地域にも属さない、第三者にアドバイスをいただけることは非常に貴重で、学校からもぜひ後任を置いてほしいと言われております。</p> <p>次年度当初から、戸田市 CS ディレクターを委嘱できるように動いているところです。</p>
委員	<p>学校と地域の両者をまとめて第三者的な立場から意見をいただける役割の方は非常に重要なので引き続き置いていただきたいと思いました。</p>
教育長	<p>学校にも地域にも属さず、公平に教育を広く見ていただける CS ディレクターは非常に貴重な存在なので、引き続きそういう方にも頼りながら学校が自走できるようにしていきたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>戸田市は平成 30 年から一斉導入という英断でコミュニティ・スクールを進めてこられて、スタートから積極的に教育委員会のバックアップのもと研修が進んで、本当に主体的に取り組んできたということがわかりました。</p> <p>運営協議会で、お互いの立場に関わらず本音で話し合っている現状があるとすれば、もっと学校のことをオープンにしてもよいのではないかと思います。</p> <p>特に学校を安全に管理する上では、学校施設を見てもらったり授業</p>

	<p>を見てもらったり、どんどん学校を知ってもらって交流も増えていった方がよりよいのではないかと考えます。</p> <p>学校だけの力だけでなく、地域の手も得て進んでいけるかなというふうに感じました。</p> <p>ここまで発展させてきたコミュニティ・スクールがより発展していく為にも戸田市 CS ディレクターを置いていただければと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
教 育 長	<p>コミュニティ・スクールは地域と学校がウィン・ウィンの関係になるということも非常に重要で、いかにお互いが助け合っていくかが非常に重要です。</p> <p>これからもそのことを意識してコミュニティ・スクールを推進していければと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
委 員	<p>私も学校運営協議会に在籍していたことがあるのですが、当時は発言をする方が偏っていた印象を持ちました。今は様々な立場の参加者が活発で前向きな意見交換ができていようよかったです。</p> <p>学校応援団等の学校をサポートする団体が増えていますが、そういった団体と交流や意見交換をする場や学校運営協議会が市全体と意見交換する場があるとよいと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
説 明 員	<p>学校応援団や PTA、町会等の代表者や、積極的に参加している方が委員として参加されている学校が多く、それぞれの課題点を持ち寄ったり、学校運営協議会で出た課題をそれぞれの団体に共有したりしていただくことも多いです。</p> <p>全体の意見交流の場としては、毎年ではないのですが、約 2 年に一度、全体研修の場を設けており、そこで別の学校の委員同士で学校の現状を熟議していただいています。</p>

	<p>今年に関しては新任委員の研修を行い、そちらで別の学校の委員と交流する機会を意図的に作りました。</p>
委員	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
教育長	<p>他にはよろしいですか。</p>
委員	<p>保護者の立場としてもやはり学校で子供たちがどういうことをしているのかは気になるところなので、学校応援団等の団体に所属している保護者に限らず、学校で行事がある際に、一般の保護者の方にも「お手伝いをしていただけませんか」と声掛けをしてみてもよいのではないかと思いました。</p> <p>仕事があると毎回行事で手伝えることは難しいかもしれませんが、1回の行事であれば手伝ってみたいという保護者も多いと思うので、どんどん助けを借りてよいのではないかと思います。</p> <p>やはり今、地域で子供を育てるという意識が希薄になっていると思うので、このような取組がもっと発展して、助け合いができるようになっていったらよいと思いました。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>大変貴重な御意見ですので、今後の参考にさせていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>他にはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは次に、浜田委員から御提案のありました「教育委員提案②中学校の授業について」、説明願います。</p>
説明員	<p>続いて浜田委員から御提案のありました「教育委員提案②中学校の授業について」御説明いたします。</p> <p>12ページ、この辺りの説明は不要かと思いますが、中学校では小学校の45分授業から1単位時間が50分になり、授業の時間が長くなり</p>

ます。一日の日課で見ますと、小学校では2時間目の後に設定されることが多い「業間休み」いわゆる20分休みのような長めの休み時間が無くなり、清掃は放課後に行うことなどが違いとして見られます。

13 ページ。また、大きな違いは部活動があることです。戸田市内中学6校では、トータル101部活が活動をしています。

14 ページ。前回の幼保小の連携と同様に、小学校と中学校も中学校区で相互に授業参観の機会を設け、9年間を踏まえた授業改善に繋がっています。小学校の教師は中学校教師の専門性に学ぶところが大きく、中学校の教師は、小学校教師の児童理解の姿勢などに学ぶところが大きいようです。

15 ページ。これまでの教育委員提案で御説明したように、中学校区で連携して研究委嘱を受け、取組を行っている校区もあります。

16 ページ。また、市教育委員会主催研修などでは、小・中の教師の協働的な研修を意図的に設定することで、互いの実践を共有し、それぞれの授業改善につなげています。

17 ページは、中学校の教科担任制による授業です。小学校でも高学年を中心に取組は進んでおりますが、中学校では、教科担任制を敷いておりますので、教師の専門性を活かした授業が実施されます。また、学年に多くの教師が関わることできめ細かな生徒指導や支援が行えます。特に、副担任と連携した学級経営については、学年の組織力を向上させるだけでなく、教員の働き方としても一助になっています。

18 ページは、小学校での実践がどのように継続しているかという視点のスライドです。個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実といった学習指導要領の理念に基づく実践は、小学校の学びを基礎に中学校でも継続的に行われています。

例えば、国語では、課題解決に向け、動画で撮影したものを確認したり、思考ツールを使って話し合ったりする活動も多く見られます。

数学では、小グループに分かれ、一人ひとりが電子プリントを活用しながら自分のペースで積極的に学習に取り組んだり、友達と教え、学びあったりしています。

また、19 ページ、特別の教科 道徳では学年の組織を活用したローテーションの授業なども行われています。これはそれぞれ担当する教材を決め、同じ教材を複数の学級で実施するものです。複数の教師が生徒に関わる機会になりますし、教師の教材研究に係る負荷も軽減することができます。学年職員で連携し役割を分担することで、より多様な学習形態や学習方法での授業につながりますし、生徒のニーズに応じた支援にもつながります。

20 ページ。PBL の文脈でも小学校で学んだ手法を活かしながら、中学生としての視点をもとに学びを深めています。また、戸田型 PBL に教科の異なる学年教師が関わることで、それが共通の言語となり、学年の組織力も向上しますし、各教科の授業においても課題解決型の授業が推進されています。

21 ページは、評価の工夫です。中学校は中間テストや期末テストを実施していますので、それにより生徒の学習状況を把握します。しかし、知識を把握するだけではなく、思考力・判断力・表現力等に関する学習の成果についても、パフォーマンステストを実施したり、生徒の活動の過程を確認したりすることで把握しています。

最後に 22 ページから進路関係に関わる取組です。学校により多少の違いはありますが、第 1 学年では入試に関する保護者向けの説明を行っています。特に、令和 9 年度から面接が必須になるなどの変更がありますので、丁寧に説明しています。23 ページ。2 学年では、生徒を対象に、進路決定に向けての考え方や 1 年間の流れなどを指導しています。24 ページ。3 年生になると多くの学校で実際に面接練習を実施します。おもに管理職が面接官となりますが、学校運営協議会の委員に依頼して実施しているところもあります。

	<p>まとめです。全国的に中学校は、小学校での学びを土台としてより専門的、発展的な学習を行う場ですが、入試を意識し、知識の理解を重視してしまうことから授業改善が進みにくい状況にあります。</p> <p>戸田市としても改善はされてきてはいますが、まだ課題はあると感じています。中学校の教師が小学校での授業を見て、小学校での学びを知り、受験だけではなく、その先の社会を見据えた中学校での学びに生かしていけるよう、管理職も連携しながら機会の創出や授業改善を進めております。</p> <p>説明は以上です。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	<p>最後に御説明いただいた部分で、中学生はどうしても受験が迫ってくるので、保護者からもきっと様々な意見が出てくるのだろうなと思っていました。</p> <p>そのような中で、PBL を活用した授業等の学校にしかできない学習を行うことは非常に重要だと思いますので、目の前の受験だけではなく、その先も見据えた、生きていく力を育む為の教育を学校でやってくれていてとてもありがたいです。</p> <p>また、面接の練習も学校運営協議会の方に来てもらっている学校もあるとのことで、生徒がいつもとは違った緊張感を持ってすごくよいことだと思いました。</p> <p>一点だけお伺いしたいのですが、先ほど国語の授業で課題解決に向け、動画で撮影したものを確認したりしていると説明していただきましたが、こちらは何を動画で撮影したものなのでしょうか。</p>
説 明 員	<p>国語の授業については、子供たちが表現しているところをお互いに撮影して、その動画を見ながら振り返り、クラスメイトの意見も聞き、よりよい表現を目指していくという活動を行っています。</p>

<p>委員</p>	<p>ICTがあるからこそできる授業だと思います。</p> <p>これからも工夫しながらやっていただけたらありがたいです。よろしくをお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今いただいた御意見を校長会でも活かしていきたいと思います。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>前回の教育委員提案でも同じような発言をしましたが、中学校の教師が小学校の授業を見に行ったり、外部の方と熟議したりすることで幅広い知見を与えてくれる機会が作られているというのは、すごくよいと思いました。</p> <p>今、戸田市の生徒の学力がどんどん上がってきていると思います。きめ細かな取り組みや教師の努力がそれなりに成果を上げているのではないかと思っています。</p> <p>段階的に様々な取組をやっているっていうことで、1つ1つの積み重ねが実を結んだのではないかと思います。この取り組みはもっと誇ってもよいかなという気がいたしました。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>本当に今おっしゃられた通りで、小学校で培ったものを中学校でいかにアップデートしていくかということが重要です。</p> <p>本市においても、まだまだそのことは課題と捉えて努力してまいりたいと存じます。</p>
<p>委員</p>	<p>この間の新曽北小学校へ学校訪問に行った際に、ある教師が「中学校に向けて今できること」というタイトルで、特別活動をやっていました。</p> <p>中学校での学校行事や部活動を本当によく調べて、子供の前で説明</p>

	<p>して、中学校からするとすごくありがたい授業だったと思います。小学校は小学校なりに、中学校への期待や不安をきちんと考えさせる授業をしていて、よくやっているのだなとすごく感心しました。</p> <p>一方で、中学校はどうしても受験や進路指導がメインになってしまい、授業においては子供に寄り添うというよりも知識を教えることに重きが置かれてしまうように感じます。</p> <p>小・中学校がお互いに授業を見合うということがあれば、小学校はここまで頑張っていると知った上で、中学校も頑張っていこうというふうになって、戸田市の教育がもう一步発展するのではないかと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>おっしゃるように、意識を変えるだけでも今後の可能性が広がると思っています。他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>資料 21 ページのパフォーマンステストとは具体的にどのような内容なのですか。</p>
説明員	<p>ありがとうございます。</p> <p>例えば英語の授業でいうと、書いたり、聞いて答えたりということのほかに、ALT とのやりとりの中で、自分の考えを表現するパフォーマンステストを実施しています。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上を持ちまして教育委員提案を終了いたします。</p> <p>続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして3件の報告がございます。</p> <p>① 戸田市立小中学校令和6年度卒業式及び令和7年度入学式等の日程及び参列者について</p>

	<p>② 1月～3月市民大学講座の開催について（市民企画講座、現代課題講座、記念講演会）</p> <p>③ その他</p> <p>資料 No.2 に基づいて、詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>説明員</p>	<p>報告事項①「戸田市立小中学校令和6年度卒業式及び令和7年度入学式等の日程及び参列者について」御報告いたします。</p> <p>1 ページを御覧ください。戸田市立小・中学校 令和6年度卒業式・令和7年度入学式の日程について説明いたします。</p> <p>まず、令和6年度の卒業式は、小学校が3月24日の月曜日、中学校が3月14日金曜日に行われます。</p> <p>また、令和7年度入学式は、小学校が4月9日の水曜日、中学校が4月8日火曜日に行われます。</p> <p>開式の時刻は学校ごとに異なっております。</p> <p>卒業式及び入学式当日は、教育委員の皆様方に御臨席いただいております。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>説明員</p>	<p>報告事項②「1月～3月市民大学講座の開催について（市民企画講座、現代課題講座、記念講演会）」御報告いたします。</p> <p>1 つ目の講座は、今年度の市民企画講座「楽しく歌って健康寿命を伸ばそう！」をテーマとし、1月31日（金）午前10時から戸田市文化会館練習室で開催いたします。講師は、企画者である音楽講師の佐藤 真理（さとう まり）様です。童謡や昭和歌謡などの歌唱や音楽アクティビティを通して、参加者同士の交流を深める講座内容となります。</p>

	<p>2 つ目の講座は、現代課題講座として、お金の向こう研究所代表であり、社会的金融教育家の田内 学（たうち まなぶ）様を講師に迎え、「お金の向こうに人がいる～社会とお金の仕組みを考える～」というテーマで御講演いただきます。開催日は、2月8日（土）午後2時から戸田市文化会館会議室です。お金に関する様々な情報があふれる中、投資や預金の仕組み、日本の財政問題に触れながらお金と社会の仕組みを考える講座内容となります。</p> <p>3 つ目の講座は、市民企画講座「毎日続けられる不調改善・姿勢改善ヨガ」をテーマとし、2月16日（日）午後2時から戸田市スポーツセンター柔道場で開催いたします。講師は、企画者から提案のあったヨガインストラクターの橋本 はづき（はしもと はづき）様です。毎日無理なく続けられる呼吸法と姿勢改善をメインとしたヨガエクササイズを学ぶ講座内容となります。</p> <p>最後に、3月に開催する市民大学記念講演会の開催について報告いたします。</p> <p>3月8日（土）、午後2時から戸田市文化会館会議室において、「引き算の縁と足し算の縁～《がん》ステージ4からの生還～」と題し、元フジテレビアナウンサーで、現在はフリーアナウンサーとして活躍中の笠井 信輔（かさい しんすけ）様より御講演をいただきます。これまでの御自身の経験から、多くの方が元気に楽しく生きていくためのヒントなどを語っていただく予定です。</p> <p>また、講演会の開始前には、令和6年度戸田市民大学閉講式を行い、市民大学の学長である市長から、今年度の修了者に対し、修了証を授与する予定です。</p>
教育長	報告事項③「その他」について、事務局から何かございますか。
事務局	特になし。
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありました

	ら伺います。
教育長	<p>まず、報告事項①戸田市立小中学校令和6年度卒業式及び令和7年度入学式等の日程及び参列者について、いかがでしょうか。</p> <p>コロナ禍と現在とでは、入学式と卒業式で何か変化したことはあるのでしょうか。コロナ禍で、ある程度制限されていたことがコロナ禍前の状態に戻ったと認識してよいのですか。</p>
説明員	<p>二部制がなくなりました。また、保護者の臨席もコロナ禍では1名だけだったのが、2名までと緩和されました。</p> <p>逆に、来賓の紹介などは個人ではなく所属でまとめて行うことが主流になってきました。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは報告事項②1月～3月市民大学講座の開催について（市民企画講座、現代課題講座、記念講演会）、いかがでしょうか。</p> <p>教育委員の皆さんもお時間がありましたらぜひ御参加いただければと思います。</p> <p>皆さんお金に関する現代課題講座には、かなり関心を持たれているのですよね。</p>
説明員	<p>こちらの現代課題講座はこれまでの受講者アンケートでの意見も踏まえて、このテーマにしました。比較的若くて金融リテラシー含めてお金に関心のある方の受講が多いかと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、専決処理事項の報告「報告第11号 令和7年度特別支援学級設置計画について」説明いたします。</p>
教育長	<p>続きまして、議案第6号「教育委員会が指定した図書館資料の館外利用の許可に関する要綱（案）」について事務局より説明願います。</p>

<p>説明員</p>	<p>39 ページの概要書を御覧願います。</p> <p>まず、館外利用が出来ない資料とは、郷土資料や法律書などの参考資料等が該当します。図書館内で閲覧することは出来ますが、御自宅等に持ち帰ることはできない資料になります。今回、1 制定する理由については、戸田市立図書館条例施行規則第 11 条ただし書に規定する教育委員会が指定した図書館資料の館外利用の許可について、従来は内規では学校には貸出をするが、個人には貸出をしない旨、定めておりますが、対外的に認知されていないことから、必要な事項を定めるため、要綱を制定するものでございます。</p> <p>2 内容については、規則第 11 条では、館外利用の制限について、「教育委員会が指定した図書館資料は、館外利用することができない。ただし、教育委員会が許可した場合は、この限りでない。」と規定しています。教育委員会が館外利用を認める者としては、国、地方公共団体、市内の学校とし、個人や一般法人等は含めないこととしました。要綱の内容につきましては、40 ページのとおりとなり、事前に例規担当である行政管理課とは調整している内容であり、本委員会にお諮りするものでございます。</p>
<p>委員</p>	<p>どういう視点で館外利用できない資料と規定したのですか。</p>
<p>説明員</p>	<p>法律書や百科事典のように図書館内に常時あることによって、例えば学生が調べたい時に、館内に本があることで手に取って調べることができる資料、こういった資料の貸し出しを許可してしまいますと、その本が一定期間ない状態になってしまいますので、館外貸し出しを禁止しているというところで判断をしております。</p> <p>また、複本がない一点限りのものは、貸し出しをして、万が一汚損や紛失があった際に買い替えができないため、館外貸し出しを禁止しています。ただし、そういったものは館内では閲覧は可能ということで御提示しています。</p>

委 員	ありがとうございます。
教 育 長	他にありませんでしょうか。
委 員	持ち出し禁止の図書は、コピーはとることができるのですか。
説 明 員	はい、戸田市立図書館複写サービス要領に基づき、認めています。
委 員	わかりました。ありがとうございます。
教 育 長	他にはよろしいですか。 では議案第6号は、提案内容のとおり議決することで御異議ございませんでしょうか。
各 委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第6号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	それでは次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、2月19日（木）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教 育 長	次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次にその他ですが、事務局から何かございますか。
事 務 局	特になし。
教 育 長	委員の皆様から次回以降の教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委 員	本日の教育委員提案の説明の中でも出てきた、「個別最適な学び」

	<p>が、実際に教室の中でどのように実践されているのか教えていただきたいです。</p> <p>先ほどの説明の中で、「個別最適な学びと協働的な学びの一体化」という言葉が出てきて、これが一つの回答になるのかと思ったりもしたのですが、やはり具体的にどのように実践されていて、効果を生んでいるのかを御説明していただければと思いました。</p> <p>エビデンスをとるのがすごく難しいと思うのですが、具体的な取組をぜひ教えていただきたいです。</p>
教育長	<p>本市における取組を改めて教育委員の皆さんに示したいと思えます。こちらは教育政策室から御報告いたします。</p>
委員	<p>先ほど戸田市民大学の現代課題講座にお金に関する講座の話がありましたが、学習指導要領の改訂で、2022年4月から小学校・中学校・高校での金融教育が義務化されました。</p> <p>しかし、学校現場では専門的知識を持つ教師は少なく、金融教育をどう説明したらよいのか判断するのが非常に難しいと思います。</p> <p>その為、外部の講師を呼んで指導していただいたほうがよいと考えているのですが、実際に戸田市内の小学校・中学校において、どのように金融教育をどのように進めているのか御説明していただければと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>基本的には、関連する教科等の中で指導していると思います。</p> <p>本市においては、過去に東京大学経済学部の研究会の学生や金融関係の方にお越しいただいたことはありました。改めて現状を確認し、教育政策室から御報告させていただきます。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>戸田市には若い世代も多く、子供がたくさんいる一方、高齢者がど</p>

	<p>んどん増えていると思うのですが、核家族化が進み、自宅に高齢者がいる家庭は非常に少ないと思います。</p> <p>そこで、お互いを理解する為の講座や交流の場を公民館やあいパルで、できれば年に 1、2 回程度、実施していただくとよいのではないかと考えています。</p>
教 育 長	<p>高齢者の方々と触れ合うということは、過去にも学校の中で実践はされていますよね。</p>
説 明 員	<p>生活科や、福祉教育、もしくは歴史に授業で講師として高齢者の方をお招きして交流を図っています。</p>
教 育 長	<p>認知症予防には子供と触れ合うことなども効果があるという一定のエビデンスがある為、教育委員会だけでなく市全体とも連携してアンテナをたてていきたいと思います。</p> <p>こちらも教育政策室から御報告いたします。</p>
委 員	<p>部活動の地域移行について、先日、市内中学校の校長先生とお話させていただいたのですが、大学でも教えていた凄い方が指導してくださっていて、生徒の能力が劇的に伸びたという話を聞きました。</p> <p>以前、御報告いただいているのですが、その後の進捗や他の部活動についても御報告いただければと思います。</p>
教 育 長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>前回の報告から進捗がありますので、まとめて御報告をさせていただきたいと思います。</p> <p>その他はよろしいでしょうか。</p>
教 育 長	<p>それでは「議案第 1 号～5 号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。</p>

